

ID	Source text
3	安全上のご注意:
4	◆ 安全に関するシンボルマーク
6	• 取扱説明書に掲載している図解は、細部を説明するために、カバーまたは安全のための遮へい物を取り外した状態で描かれている場合があります。
7	この製品を運転するときは、必ず規定どおりのカバー や遮へい物を元通りに戻し、取扱説明書に従って運転してください。
9	• 取扱説明書は、製品の改良や仕様変更、及び取扱説明書自身の使いやすさの向上のために適宜変更することがあります。
12	インバータの据え付け・配線、操作、点検をする前に、本取扱説明書をよくお読みください。
15	これらの注意事項をお守りいただけない場合は、死亡または重傷につながる可能性や、本製品や関連機器 及びシステムの破損につながるおそれがあります。
16	危険。
17	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷につながる危険が生じる可能性があります。その危険の切迫度が高いことが想定されます。
21	取扱いを誤った場合に、軽傷を受ける危険が生じる可能性があります。
24	危険、警告、注意、重要は、本文内にも以下の書式で記載しています。
26	警告!感電防止のために。
27	配線する前に、配線用遮断器 (MCCB) 及び電磁接触器 (MC) がオフになっていることを確認してください。
28	感電のおそれがあります。
30	5.2 b アプリケーション。
34	REMOTE モード時に周波数指令を入力する方法を選択しま。
35	(注) 1. 運転指令がインバータに入力されたにもかかわらず周波数指令が入力されない (0 Hz または最低出力周波数以下) 場合は、オペレータの RUN ランプが点滅します。
36	2. オペレータから入力したい場合は、オペレータ上のXXXを押して、LOCALに設定してください。
45	0: オペレータ
46	b1-01に 0を設定すると、オペレータから周波数指令を入力できます。
47	周波数指令の設定値の変更方法は「ドライブモードとプログラムモード」(107 ページ)を参照してください。
48	1: 制御回路端子 (アナログ入力)
49	b1-01に 1を設定すると、電圧信号または電流信号によるアナログ周波数指令を、端子 A1, A2, A3 から入力できます。
50	電圧入力の場合
51	端子 A1, A2, A3 は、いずれも電圧信号を入力できます。
53	表 5.5 周波数指令の電圧入力。
54	端子
55	信号レベル
56	パラメータの設定
58	信号レベル選択
59	機能選択
60	ゲイン

61	バイアス
66	(主速周波数指令)
79	ディップスイッチ S1 を V 側 (電圧) に設定していることを確認してください。
98	(電圧 <del>掌</del> 電流入力)
99	3速目周波数指令 (電圧入力) 多機能アナログ入力。
100	AC アナログコモン。
111	図 5.1 端子 A1 の電圧入力設定例:
112	端子 A2, A3 を使用する場合も, アナログ入力はすべて図 5.1 と同じように配線を行ってください。
113	端子 A2 に電圧を入力する場合はディップスイッチ S1 を V 側 (電圧) に設定してください。

<b>Target text</b>
安全上的注意事項
◆ 有關安全上的標籤
<ul style="list-style-type: none"> <li>揭載於使用說明書裡的解圖有可能是為了說明詳細之部分，而覆蓋或者因為安全上的顧慮取掉遮蔽物的情況下所描畫出之圖型。</li> </ul>
在運作此產品的時候，請務必遵守規定將覆蓋或遮蔽物復原元地，並遵守說明書進行運作。
使用說明書內容會因產品的改良或樣品的變更，以及為了更加方便易懂此說明說而適時的不定期更新。
裝置變頻器、配線、操作、點檢之前，請細閱使用說明書。
如無法遵守這些注意事項有可能引發致命或重傷的危險，也可能導致本產品、關聯機械以及系統的損毀。
危險。
錯誤的使用方式將可能產生死亡又或者重傷的可能性，這個危險的迫切度是可預測的。
錯誤的使用方式將有可能產生危險導致輕微的受傷。
危險，警告，注意，重要，在本文內也將會以以下的書寫方式記載
警告! 預防觸電方式
配置線路之前，請確認已先關閉配線用遮斷器(MCCB)以及電磁接觸器(MC)
有觸電的危險性
<b>5.2 B 應用程式</b>
在遙控模式的時候，可選擇輸入周波指令的方式
(注) 如果運轉指令在變頻器正常運作卻無法輸入週波指令時(數值在0Hz或最低輸出以下)， <b>操作管制</b> 的RUN燈將會閃爍著。
若要從操作管理輸入時，請按操作管理上的 <b>XXX</b> ，設定為LOCAL。
<b>操作管制</b>
b1-01設定為0的時候，即可從操作管理裝置變更周波速指令
變更周波指令的設定值方法請參考「乾式模式與程序模式」(107頁)
<b>1: 御製迴路端子(類比輸入)</b>
將B1-01設定為1，隨電壓訊號或者電流訊號端子而變動的共用周波速，將可以手動輸入輸入A1,A2,A3。
如輸入電壓後
端子A1, A2, A3 隨即都能輸入電壓訊號。
表5.5為周波速指令的電壓輸入。
<b>端子</b>
訊號級數
參數量設定
訊號級數選項
功能選項
電器訊號增服器

偏壓
(主速周波數指令)
請確認雙行組件開關S1是否設定為在V側(電壓)。
(輸入電壓擊電流)
第三週波速指令(輸入電壓)多機能類比輸入。
AC 類比共通電源。
圖5.1端子為A1電壓輸入設定例：
如要使用端子A2,A3類比輸入，請依照圖5.1的配線方式進行操作。
如要將電壓入子切入A2時，請將雙行組件開關S1設定為V側(電壓)。